

平成 24 年度認定		
	氏名	江澤 貞雄 (えざわ さだお) 昭和 22 年生
	住所	千葉県木更津市
	分野	ブルーベリー
技術の内容と活動状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 栽培経験から既存のとは異なる独自の栽培法を確立し、栽培指導している。</li> <li>・ 定植ではピートモスを植え穴に施用するのが一般的であったが、ハイブッシュ系品種の最適土壌 pH (4.3~4.8) とラビットアイ系品種の pH (4.5~5.8) との違いに着目、樹勢の強い後者については通常の土壌 (pH5.8~6.0) ではピートモスを使用しなくてよいことを発見し、省力栽培体系を確立。</li> <li>・ 定植後は、停滞水による根腐れ防止のため灌水を一切行わず根元に厚さ 10cm 程度の有機物マルチを施すことにより蒸発防止と保温効果の相乗作用により根を伸長させ樹勢を強化。</li> <li>・ 鳥害対策では、ヒヨドリへの渡りの時期の後に成熟期を迎えるラビットアイ系品種を中心した栽培で被害を回避。</li> <li>・ 日本ブルーベリー協会会長として江澤式省力化技術の普及指導に取り組む。</li> </ul>	
	相談・指導に応じられる分野	<ol style="list-style-type: none"> <li>①栽培目的に合った農園作りに関する相談・指導 →大規模観光農園から市場出荷・自家用まで、お客様の多種多様なニーズにぴったりと合う農園作りを徹底的にサポートします</li> <li>②苗木生産・販売に伴う適正品種のアドバイス →苗木の販売には江澤式省力化栽培法の指導も含まれており、品種選びから定植や剪定等の技術指導まで責任を持って行います</li> <li>③各種メディア取材の受け入れ等 →テレビ等報道機関の取材受け入れの他、講演や視察の依頼など、ブルーベリーのことなら何でも相談してください</li> </ol>
国・都道府県・中央団体等の受賞歴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平成 22 年 社団法人千葉県観光協会表彰</li> <li>・ 平成 27 年 全国育樹活動コンクール 林野庁長官賞</li> <li>・ 平成 27 年 環境保全型農業推進コンクール 関東農政局長賞</li> <li>・ 平成 27 年 国土緑化推進機構『森の名手・名人』認定</li> </ul> <p>「現代農業」 農文協、「林業新知識」 全国林業改良普及協会 等に寄稿文 平成 26 年 10 月 農文協「ブルーベリーをつくりこなす」 発行</p>	

	<p>主な役職</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成16年3月～平成28年 木更津市農協 理事</li> <li>・平成17年10月～ (一社)日本ブルーベリー協会 副会長</li> <li>・平成18年6月～ 木更津市農協ぶれあい営農相談員</li> <li>・平成19年10月～ 木更津市観光ブルーベリー園協議会 会長</li> <li>・平成30年 (一社)木更津市観光協会 副会長</li> <li>・平成30年 (一社)日本ブルーベリー協会 会長</li> </ul>
	<p>最近の活動状況</p>	<p>・ブルーベリーは寒地から暖地まで品種を選ぶことで日本全国で栽培ができる果物です。地域特産物マイスターとして、また一般社団法人日本ブルーベリー協会会長として、ブルーベリーの省力的栽培法『ど根性栽培』を全国に広めてブルーベリー産業の発展と拡大に頑張っていきたいと思えます。</p>
	<p>HP</p>	<p>ブルーベリーの森エザワフルーツランド <a href="http://www.ezawaf.com">http://www.ezawaf.com</a></p>